

【情報公開文書】

作成日 2026 年 5 月 27 日

(最終更新日 20 年 月 日)

受付番号：

課題名：CT における膵十二指腸位置関係と右胃動脈起始形態の関連に関する研究

1. 研究の対象

2022 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までに、東京科学大学病院で胃がんの手術前評価として造影 CT 検査を受けられた 18 歳以上の方

2. 研究期間

20 年 月 日（研究実施許可日）～2028 年 3 月 31 日

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日： 20 年 月 日

提供開始予定日： 該当なし

4. 研究目的

胃のまわりには、胃に血液を送る細い血管がいくつもあります。その中に「右胃動脈」という血管があります。右胃動脈は胃の手術や治療の際に重要な血管ですが、とても細いため、CT 画像でも見つけにくいことがあります。また、この血管がどこから枝分かれするかには個人差があります。

本研究では、胃がんの手術前に通常診療として撮影された CT 画像を用いて、膵臓・十二指腸の位置関係と、右胃動脈がどこから枝分かれするかとの関連を調べることを目的としています。この研究により、CT 画像で右胃動脈を見つける際の手がかりが得られ、将来の画像診断や解剖学的理解に役立つ可能性があります。

5. 研究方法

本研究では、すでに通常診療で撮影された CT 画像と診療情報を使用します。研究のために、患者さんに新たな検査や来院をお願いすることはありません。

CT 画像を確認し、右胃動脈がどこから枝分かれしているか、また膵臓と十二指腸が CT 画像上でどのような位置関係にあるかを評価します。必要に応じて、診療録から年齢、性別、身長、体重、病名、検査日などの情報を確認します。

得られた情報をもとに、膵臓・十二指腸の位置関係と右胃動脈の枝分かれの位置との関連を統計学的に解析します。約 30 名の患者さんの診療情報を利用する予定です。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：造影 CT 画像、年齢、性別、身長、体重、病名、検査日 等

試料：該当なし

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

本学単独研究

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

利益相反とは、研究者が企業など、自分の所属する機関以外から研究資金等を提供してもらうことによって、研究結果が特定の企業にとって都合のよいものになっているのではないか・研究結果の公表が公正に行われらないのではないかなどの疑問が第三者から見て生じかねない状態のことを指します。本研究の研究費支給はありません。また研究を実施するにあたり特定企業との利害関係はありません。本研究の実施にあたっては、本学利益相反マネジメント委員会に対して研究者の利益相反状況に関する申告を行い、同委員会による確認を受けています。この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：東京科学大学 医学部 画像診断・核医学分野 助教 涌井もも

連絡先：03-5803-5311（ダイヤルイン）（対応可能時間帯：平日 9:00～17:00）

【所在地】〒113-8519 東京都文京区湯島 1-5-45 東京科学大学医学部 画像診断・核医学分野 医局

当院の研究責任者：東京科学大学 画像診断・核医学分野 准教授 土屋純一

1 1. 苦情窓口

東京科学大学 研究推進部研究基盤推進課 生命倫理グループ

03-5803-4547（対応可能時間帯：平日 9:00～17:00）